

## 仮設工(敷き鉄板敷設) 作業手順

準備工

荷降ろし

設置

後片付け

内 容	留 意 事 項
作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検	安全ミーティング日報による 指示書の内容確認  点検表で確認
(敷鉄板) 大きさ・厚みでの重量の把握(確認) 重量にあった吊具の選定 欠損・損傷個所の確認(吊り位置)	脚立を使用する場合は、転倒防止処置をとる。  吊り上げる敷鉄板にフック・吊具を設置し介錯ロープを取り付け、吊り荷を安定させる。 クレーンの運転は有資格者が行う。 吊り荷の下に入らない。
周囲の確認実施 クレーンのアウトリガーの下の地盤の確認 設置個所の不陸の確認。必要に応じて土のう等で調整	脚立を使用する場合は、転倒防止処置をとる。  吊り上げる敷鉄板にフック・吊具を設置し介錯ロープを取り付け、吊り荷を安定させる。 クレーンの運転は有資格者が行う。 吊り荷の下に入らない。
使用した道具、機材、余った材料を片付け、最後に竹ほうきで清掃する。 また、土工部は、整地する。  終礼の実施	使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。  安全ミーティング日報による

## 注意事項

作業に合った保護具を使用する。  
 有資格者による作業を行う。  
 吊り荷の下に入らない。  
 移動前に積載物の落下防止対策を実施し、複数人で確認する。  
 車両を後退させる際は誘導員と打合せ実施後移動する。